



中学校にも完全給食用調理室を

下岡 憲国 議員

学校設置者責任



質問(議員) 全国公立中の88パーセント、県内23市町の内18で、主食、おかず、牛乳のそろった完全給食を提供しているが、当町は牛乳のみである。成長に必要な栄養が取れない子どもがいることや女性の社会進出などの視点からも完全給食を導入すべきだ。当町の財政力指数は県内上位(6位)で、十分可能ではないか。

答弁(町長) 初期費用、維持コストなど慎重に検討する必要がある。

Q 保護者意向を受けて中学の完全給食導入を

A 慎重に検討する必要がある

質問(議員) 学校選択制について、国は保護者などの意向を踏まえ前向きな検討を市町に求めてきたが、当町ではされてない。「小中一貫教育推進のため」として、厳格に通学区域を指定している。見直すべきでは。

答弁(町長) 総合教育会議で学校選択制の導入について検討する。

その他の質問

- 里道等の取扱いは

兼山 益大 議員

重要・優先課題



質問(議員) 海田町の重要課題、重要事業を具体的に5つ挙げ「学校給食」は現在どの重要位置にあるのか。優先順位については。

答弁(町長) さまざまな分野で重要課題、主要事業があるので困難である。

Q 町の最優先課題に「中学校完全給食導入」を

A どの事業も重要、順位付けはできない

その他の質問

- 救命装置「AED」屋外設置を
- 二分する庁舎移転の町民の声を



優先順位決めんと、予算編成できんよ



仮称 東海田駅 (イメージ図)

久留島 元生 議員

請願駅開設



質問(議員) 新設される私立中学校は、JR海田市駅と安芸中野駅との間に請願駅を要望している。すでに地元住民周辺企業は要望書の署名運動を開始している。地域の要望により開設される請願駅に何らかの協力はできるか。

答弁(町長) 以前から新駅を求める意見があり、承知している。平成15年の調査結果によると、JR利用者の純増や駅舎・周辺整備の負担など多くの課題

Q 町として何らかの協力は可能か

A 今後、調査・研究する

があり、困難との結論に達している。その後の状況変化も検証する必要がある。これらの課題について、今後、調査・研究をする。

※請願駅とは…自治体・住民・周辺企業等の要望により開設された鉄道駅。

佐中 十九昭 議員

貧困対策



質問(議員) 女性は、家事・育児を担い、パートで補助的な収入で良いという考え方「女性と貧困」という問題で悲鳴をあげている。

答弁(町長) 女性は、家事・育児や介護などのため離職が生じやすいなど、就労環境によって所得や貯蓄が十分でなく、離婚などにより貧困に陥るケースが多い。実情にあわせて支援事業につ

Q 「見えない貧困」と言われる女性への対策は

A 実情にあわせて支援事業を行う

Q 県海田庁舎の土地購入を

A 計画事業の進捗に合わせる

質問(議員) 県海田庁舎の跡地を購入すべきと提案する。

答弁(町長) 庁舎移転は、連続立体交差事業とその関連街路の支障に伴う移転整備である。都市計画事業の進捗に合わせて、移転先の土地を購入するのが通常である。

その他の質問

- 駅前再整備・JR 高架事業



改善が求められる「男女共同参画計画」